



期間

令和7年6月3日(火)～令和7年8月5日(火) [全10回]

実施
場所

生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43 (35ページアクセス参照)

申込・
問合せ先

生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43

TEL:571-2735 FAX:571-0943

時間

10:00～15:00

応募締切

5月13日(火)

スマートフォンからも
お申込みできます▶

定員

20名

受講料

3,000円

受講生への
メッセージ

コーディネーター：生涯学習総合センター

地域における様々な課題をどのように捉えたらよいのか、また、その現状をより良い方向へ変えていく為に何が
できるのか、1人1人が主体的に考え、行動を起こしていくことが、地域づくりには大切です。

本講座は、地域活動への参画や地域活動のリーダーの養成などをテーマに、長年実施してきました。受講後は、地
域活動に力を発揮する人や、その他の人材育成研修等を積極的に受講する人、市民センターの館長として活躍する
人など様々で、それぞれのキャリアアップのきっかけにもなっています。

令和5年度からは、内容をより実践的なものにリニューアルして実施しています。

グループワークを通して、地域づくりに活かせるスキルを実践的に学ぶとともに、参加者同士の学び合い、育ち合
う関係づくりを通して、地域活動の担い手となる人材へと成長していくことを目指します。

楽しく学び合ってスキルアップしながら、学びと活動の環を広げてい
きましょう。



グループワーク中心の講座です

回数	月 日	テーマ・内容	担当講師
1	6/3 (火)	オリエンテーション	生涯学習総合センター
		北九州の社会教育の変遷 北九州の公民館から市民福祉センター、市民セン ターへの変遷を振り返りながら、社会教育が培っ てきたことを学び、これからの社会教育・生涯学習に ついて考えます。社会・地域の変容と課題を探りま す。	北九州市立大学文学部 教授 恒吉 紀寿 北九州市の生涯学習推進計画 策定に携わるほか、社会教育委 員座長などを歴任。 新修・北九州市史教育編・編者。
2	6/10 (火)	対話の場づくりのコツ 地域活動の第一歩は、多様な住民やそこに関わる人 たちとの関係づくりを進める会話と対話。身近な話 し合いの場づくりに活かせる「ファシリテーショ ン」の基本を体験や事例とともに学びます。	特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会 フェロー 加留部 貴行 企業、大学、行政、NPOでの実 務経験を活かした共働ファシ リテーションを実践。佐賀市に 新拠点「松梅プランチ」を開設。
3	6/17 (火)	多様性を活かす地域づくり 地域コミュニティを活性化するためには、避けら れない人間関係の対立を解決する力が必要です。 まず、ゲームを通して自己理解、他者理解をし、 コミュニケーションスキルを楽しく学びます。	親業インストラクター・ 価値観ババ抜き インストラクター 園元 恭子 教員として40年のキャリアを 経て、全国各地の教育機関でコ ミュニケーションの具体的な スキルを提供している。
		「伝える」と「伝わる」は違う! 情報を「載せる」ことが広報の目的ではありません。 主役は誰? 「伝える」と「伝わる」の違いを知っ て、ラブレターのような広報で仕事力をアップ!	NPO 法人 nestアートディレクター 嶋田 良二 商業デザインの分野で長年 培ってきたノウハウを、福祉 の世界に持ち込み、斬新なア イデアで様々な取組みに挑戦 中。